

参加申込書

Word形式の参加申込書は、「ことばのちから実行委員会」のホームページよりダウンロードいただけます。



| | | | |
|----------|---|------|---|
| グループ名 | フリガナ | 参加人数 | 人 |
| グループの紹介文 | 本大会の映像作成時に使用します。 | | |
| 申込部門 | いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> してください。 <input type="checkbox"/> 小学生部門 <input type="checkbox"/> 中学生・高校生部門 <input type="checkbox"/> 大学生・専門学校生部門 | | |
| 学校名 | | | |

● 発表する詩

| | |
|----|--------------|
| 題名 | フリガナ |
| 作者 | |
| 本文 | ※別途添付してください。 |

● 代表者

| | | | |
|-----|--------|---------------|-------------|
| 氏名 | フリガナ | グループとの関係 | 例.担任教師、監督など |
| 住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | TEL | FAX | |
| | E-Mail | 本大会当日の連絡先(携帯) | |

● その他 (何かありましたらご記入ください。)

ことばを合わせて心を一つに



“ことばのがっしょう”群読コンクール
参加グループ大募集



副賞あり

応募締切 1月18日(月)まで

主催/ことばのちから実行委員会 共催/松山市・松山市教育委員会

特別協賛 愛媛銀行 JCB 愛媛ジェーシービー

協賛/愛媛大学、河原学園・人間環境大学
 後援/愛媛県、愛媛県教育委員会、愛媛新聞社、愛媛CATV、えひめリビング新聞社
 〈お問い合わせ先〉松山市役所文化・ことば課 TEL.089-948-6524



ことばのちから

「ことばのがっしょう」群読コンクール

「ことばを大切にすまち松山」で、群読を通して児童生徒学生が、ことばを合わせて心をつなぐことで「ことばのちから」を育むことを目的としています。

募集要項

- 対象** 小学生から大学生・専門学校生までの2人～50人程度で編成されたグループ。
 ※学年やクラスでの参加のほか、クラブ活動単位や有志メンバーでの参加もできます。
 ※1グループには必ず1人、成人の引率者を付けてください(小学生・中学生・高校生部門)。
 ※50人以上での参加を希望する場合は、文化・ことば課までご相談ください。
- 部門** 下記のいずれかにエントリーしてください。(申込数が一定以下の場合は、他の部門と統合します。)
① 小学生部門 ② 中学生・高校生部門 ③ 大学生・専門学校生部門
 ※混合も可能です。例えば、小学生と中学生、中学生と高校生など。
 混合グループの場合は、児童生徒数の割合が多い部門へエントリーしてください。

発表テーマ 伝えたいメッセージ(180秒以内)
 (既存の詩、歌詞、手紙またはオリジナル作品など1作品)
 例/「誰かに伝えたいメッセージ」、「ふるさと松山への思い」など

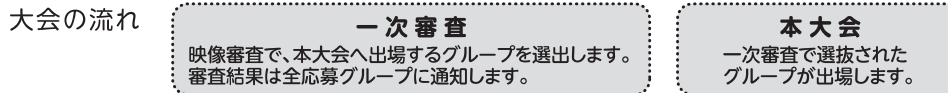
参加費 無料 ※会場までの交通費等は各自負担です。

申し込み先 2027年1月18日(月)までに、メールにて参加申込書と発表詩の原稿(Word形式)、群読の映像を提出してください。

※群読の映像は、ファイル転送サービス(ギガファイル便など)での提出を推奨します。アップロード完了後に表示されるURL・パスワード・ダウンロード期限等とともに下記のメールアドレスまでお送りください。受信確認メール(返信メール)を送信します。返信メールが届かなかった場合はお問い合わせください。難しい場合は、直接持参または郵送にて参加申込書と発表詩の原稿、群読の映像を収めたDVDを提出してください。

松山市役所 文化・ことば課 〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2
 電話：089-948-6524 ✉ bunkakotoba@city.matsuyama.ehime.jp

- 留意点**
- * 既存の詩等を発表する際は、詩の文言の変更はできません。
 - * 原稿を見ながら発表することができます。
 - * 発表はステージ上で完結してください。楽器や音源、小道具等の使用はできません。
 - * 内容が法令に触れる、または公序良俗に反する等、本コンクールにふさわしくないと判断した場合は失格となります。
 - * 発表作品について、ご質問等がある場合はお気軽にお問合せください。



評価 ことばを合わせて心をつなぐことができるかを総合的に評価します。
 ● 伝えたいメッセージが伝わっているか。 ● 群読を楽しんでいるか。

表彰 本大会出場グループの中から部門ごとに賞を決定します。(副賞あり)

肖像権 本大会中の写真・映像は広報やホームページ等で使用することがありますので、予めご了承ください。

その他 ←参考/第18回大会グランプリの映像です。



開催にあたって

「ことばを大切にすまち・松山」ならではの取組「響け!!言葉「ことばのがっしょう」群読コンクール」は19回目の開催です。

仲間たちと声やリズムと呼吸を合わせ、心をひとつに「ことば」を表現する群読は、客席で聴く人たちはもちろん、舞台から「ことば」を届ける皆さん自身にも感動を生み出します。

ぜひ、多くの方に参加いただき、心の底から湧き上がる「ことばのちから」を存分に感じてください。



松山市長
野志 克仁

普段、私たちが何気なく使っている「ことば」には、人の心を動かす「美しさ」や「力強さ」が備わっています。群読コンクールは、そんな「ことばのちから」を改めて感じるができる場所です。

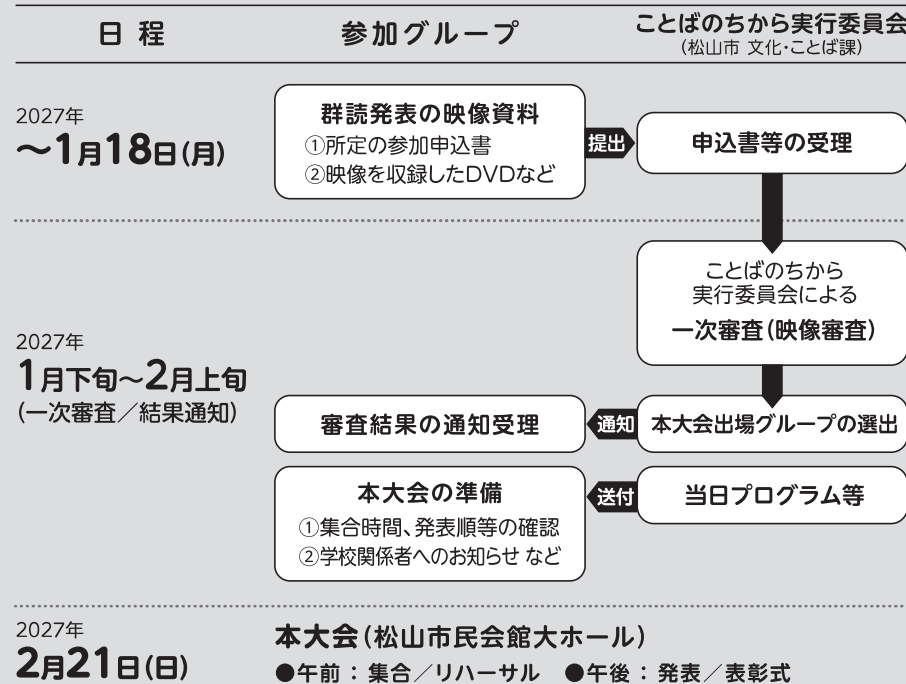
ひとつひとつの「ことば」に真摯に向き合い、グループみんなで協力しながら作品を作り上げていく過程は、参加する皆さんにとって、かけがえのない大きな宝になることでしょう。

今回も、若い皆さんが紡ぎ出す「ことば」がふるさと松山で躍動し、輝く瞬間を心から楽しみにしています。



松山市教育長
前田 昌一

本大会までの流れ (予定)



ワーク
ショップ
の開催

ことばのちから実行委員会を派遣し群読のアドバイスをします。

2027年1月15日(金)まで実施可能(無料)、詳しくは文化・ことば課までお問い合わせください。